

公の施設「名張市武道交流館いきいき」の管理の方針について（案）

1. 施設名称

施設名	名張市武道交流館いきいき
所在地	名張市蔵持町里2928番地

2. 所管部署

施設の設置目的 事業等の概要	<施設の設置目的> 市民のスポーツ及び生涯学習の普及振興を図るとともに、住民福祉の向上に資するために設置しています。 <事業等の概要> 第1道場、第2道場、弓道場、市民交流室、まちづくり活動室、会議室1・2、工芸室、料理教室、多目的ホール、和室、健康トレーニング室、男女更衣室（脱衣シャワー室共）その他付帯施設及び管理事務室等の管理運営
所管部署	教育委員会事務局 市民スポーツ室

3. 現在の管理状況

指定管理者名	名張市スポーツ協会
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日

4. 令和7年度以降の管理の方針

市場での競争原理に基づき公募による指定管理者の候補者の選定を実施することにより、スポーツ及び生涯学習の振興を目的としたより良い事業提案が得られるとともに、管理コストが軽減できると考えます。

また、武道館の管理に当たっては、武道に関する専門的な知識が必要で、施設設置者である市が信頼できる事業者を求めるべきです。

したがって、指定管理者制度の活用により、スポーツ施設の運営、維持管理及び武道場の運営に関するノウハウに期待し、利用者の満足度の向上につながることを期待できる管理を行います。

5. 指定管理の実施時期

実施時期	令和7年4月～令和12年3月の5年間
------	--------------------

6. 特記事項

指定管理者の候補者の選定に当たっては、公平性を担保し、競争原理に基づいた選定を実施することにより、より良い事業提案が得られるとともに、管理コストが軽減できるものと考えてるので公募することとする。

公の施設「名張市武道交流館いきいき」の指定管理者制度活用に係る検討内容

(部室名) 市民スポーツ室

1. 指定管理者制度の有効活用の検討

(1) 施設概要、現在の運営状況

建設：平成18年8月竣工

構造：鉄筋コンクリート造2階建一部鉄骨造

設備概要：第1道場、第2道場、弓道場、市民交流室、まちづくり活動室、会議室1・2、工芸室、料理教室、多目的ホール、和室、健康トレーニング室、その他付帯施設男女更衣室（脱衣シャワー室共）、管理事務室等

(2) 施設設置に関連する法律・条例等

名張市武道交流館いきいきの設置及び管理に関する条例

名張市武道交流館いきいきの設置及び管理に関する条例施行規則

(3) 他市の類似施設の事例

ア. 伊賀市（非公募）

伊賀上野武道館：指定管理者 公益財団法人伊賀市文化都市協会

※令和7年からは公募に変更予定

イ. ア以外の市（2～3市）

四日市市（非公募）

三滝武道館：指定管理者 公益財団法人四日市市スポーツ協会

津市（公募）

津市産業・振興センター：指定管理者 津市スポーツ・メッセネットワーク

2. 指定管理者制度の活用により期待できる効果等

(1) 施設の効果的・効率的な管理運営が図られているか。

専門的な知識を持った職員が配置され、民間手法を十分に発揮し、計画的に施設の管理運営が行われている。

(2) 市民サービスの向上が図られているか。

民間が公の施設管理者であるという優位性をいかんなく発揮した自主事業を取り揃え、より多くのメニューを市民へ提供している。

(3) 経費抑制等の効果が図られているか。

自由経済市場の民間手法により経費の削減が図られているほか、行政の発想レベルに捕われない思い切った新たな手法に期待をすることができる。

(4) 予算措置の考え方（利用料金制、指定管理料、財源等）

「指定管理料」は、指定管理者に行わせる業務の範囲や内容、管理業務やサービス等に対する要求水準を基に、あらかじめ管理に必要と考えられる経費総額を積算するとともに、「利用料収入」等を勘案し、「様式3」のとおり予算措置をします。

なお、指定管理業務を市が示した水準どおりに確実に実施する中で、利用料収入や事業収入の増加、経費の節減など、指定管理者の経営努力により生み出された剰余金については、原則として精算による返還を求めないこととします。

施設の管理運営業務に係る収支状況

様式 3

施設名 名張市武道交流館いきいき

(単位：千円)

区分	項目	R4 決算額	R5 決算見込額	R6 予算額	3か年度 平均	R7 (施設所管室積 算案) (A)	備考	R7 (財政経営室協 議済み額) (B)
収入	利用料金収入	11,054	12,951	13,000	12,335	13,000		13,000
	事業収入等	1,298	2,425	2,400	2,041	3,800		3,800
	指定管理料収入	12,000	12,000	12,000	12,000	13,200		13,200
	その他雑収入	247	1,128	450	608	500	R5物価高騰対策支援金	500
	収入合計	24,599	28,504	27,850	26,984	30,500		30,500
支出	人件費	14,335	15,422	15,000	14,919	15,528		15,528
	事務費	2,442	2,152	2,000	2,198	2,100		2,100
	事業費	869	1,108	1,000	992	1,150		1,150
	管理費	9,464	10,388	10,000	9,951	10,450		10,450
	その他経費	1,275	1,272	1,272	1,273	1,272		1,272
	支出合計	28,385	30,342	29,272	29,333	30,500		30,500
収支		-3,786	-1,838	-1,422	-2,349	0		0